

横断的取組

★公共施設オンライン予約システム導入運用事業 (1,149万円)

公共施設の予約手続をオンライン化することで、市民サービスの向上と行政業務の効率化を図ります。また、一部施設において窓口に来ることなく、施設使用の手続がオンライン上で完結できるようにオンライン決済機能やスマートロック機能を導入します。

【導入施設】

- 地域交流センター (12 施設)
- 文化施設 (文化会館・市民館)
- 体育施設 (市民体育館・武道館 (柔剣道場・弓道場)・アーチェリー場・野球場 (2 施設)・運動広場 (4 施設)・サッカー場 (2 施設)・テニスコート (2 施設))
- 小中学校の体育館 (16 施設)
- 市民活動センター
- 労働会館

★窓口業務改善事業 (140万5千円)

令和7年に職員によるワーキンググループを立ち上げ、窓口業務のBPR(窓口の手続きを見直して、無駄を省き、わかりやすく、早く、便利にする取組)を推進しています。その成果の第一歩として、死亡に伴う各種手続きを一括で受け付ける「おくやみコーナー」を新設し、ご遺族の負担軽減を図ります。

★定期予防接種事業 (RS ウイルス母子免疫ワクチン) (963万5千円)

令和8年4月から予防接種法のA類疾病に位置づけられるため、同法に基づき妊娠28週から36週までの妊婦の人を対象に定期接種として実施します。

★定期予防接種事業 (75歳以上インフルエンザワクチン) (4,456万2千円)

75歳以上のインフルエンザワクチン接種については、令和8年10月から「高用量ワクチン」が選択肢に加わります。成分が標準の4倍で予防効果が高く、従来のインフルエンザワクチンとの選択制による定期予防接種として実施します。

その他の主要事業

☆水道料金引上に伴う激変緩和のための出資事業 (7,000万円)

令和6年度から4年間の水道料金引き上げの激変緩和措置として、水道事業会計に出資金を支払います。財源は小型自動車競走事業特別会計からの繰入金を充てています。

☆市営住宅建替整備事業 (3億5,820万円)

経年劣化した市営住宅について、市営住宅等長寿命化計画に基づき、建替事業を計画的に実施し、安全性および住宅の質の確保等を図ります。令和8年度は、叶松団地の新築工事(1期)に着手します。

★学校施設の非構造部材の耐震化事業

(480万円)

児童生徒の安全を確保するとともに、災害時に避難所として使用できなくなる事態を防ぐため、小中学校の多目的ホール等における吊り天井の撤去等の耐震化工事を行います。あわせて、照明器具について、LED化を行います。令和8年度は小学校2校を対象として実施設計を行います。



小型自動車競走事業特別会計からの一般会計繰入金充当事業

小型自動車競走事業は地方財政の健全化を図るために収益の一部を一般会計に繰り入れ、地方公共団体が行う社会福祉の増進等を図ることとしています。

本市にある山陽オートレースにおきましても、収益の一部を一般会計に繰り入れており、生活者支援や子育て・教育のための事業に充てます。



【令和8年度：1億円】

(単位：千円)

No	事業名	充当額
1	中学生海外派遣事業	4,531
2	スマイル・サイエンス事業	417
3	放課後子ども体験教室事業	8,486
4	図書資料購入事業	11,941
5	小中学校図書購入事業	4,625
6	水道事業出資事業	70,000